

平成30年度 当初予算要求の概要

局・区名

文化観光局

要求総額

16,883

百万円

(対前年度予算 + 72.3 %)

局区予算要求方針

文化観光局では、マスタープランに掲げる「歴史文化のまち堺・魅力創造への挑戦」に基づき、歴史・文化資源を活用した都市魅力の創造と発信、まちの賑わいの創出に向けた取組を進めています。

平成30年度においては、百舌鳥・古市古墳群の平成31年度世界文化遺産登録に向けて、さらなる機運の盛り上げや周辺環境の整備に取り組みます。

また、文化芸術に親しむことができる環境の整備やインバウンドの推進、海外都市との多様な分野での相互交流、博物館の機能強化などに重点的に取り組みます。

※給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けた取組

要求額

○ 世界文化遺産登録推進事業

62 百万円

取組内容 大阪府、羽曳野市、藤井寺市と共同で世界文化遺産登録のためのイコモスによる現地調査の準備・対応、登録機運や保全意識の醸成に向けた取組を行う。

○ 百舌鳥古墳群ガイダンス施設等整備事業

164 百万円

取組内容 百舌鳥古墳群の価値を伝えるガイダンス施設の埋蔵文化財発掘調査、支障物の撤去等を行う。また、誘導・案内・解説サイン等の整備に取り組む。

○ 百舌鳥古墳群周辺整備・来訪者対策事業

79 百万円

取組内容 百舌鳥古墳群を訪れる来訪者が安全で快適に周遊できるよう、歩道補修等の整備を行う。また、百舌鳥古墳群周遊に向けたARアプリの開発等に取り組む。

2 文化芸術創造のまち堺をめざして

◎ 堺市民芸術文化ホール機運醸成事業

172 百万円

取組内容 市内の名所旧跡等における公演や児童参加型公演、商圏となる類似ホールにおける多彩な公演、カウントダウンイベントを実施するなど、ターゲット（世代、客層、居住圏域等）を意識したプロモーション活動を展開する。

○ 与謝野晶子顕彰事業の推進

5 百万円

取組内容 平成30年は与謝野晶子生誕140年の年にあたり、「晶子のふるさと・堺」として、晶子の魅力の更なる発信を行うため、「与謝野晶子短歌文学賞」の開催をはじめ、生誕140年を記念した事業を官民連携のもと実施する。

3 文化財の保護

○ 町家活用推進事業

27 百万円

取組内容 町家歴史館山口家住宅・清学院とともに、文化財保護と観光誘客・まちづくりの観点から、鉄砲鍛冶屋敷の整備を進める。

4 観光の振興及びビジターの誘致

◎ (仮称) 泉州観光DMOの設立

34 百万円

取組内容 泉州観光プロモーション推進協議会をベースに、専門人材を加えた官民連携組織を設立し、泉州地域における戦略的な観光誘客を推進する。

- インバウンドの推進 58 百万円
(新規・拡充分のみ)
取組内容 外国人旅行者が多く来訪する世界文化遺産の高野山や大阪観光局等と連携し、欧米豪をはじめとした海外プロモーションを実施するほか、ウェブサイト「堺観光ガイド」及びVR体験ツアーの多言語化等に取り組む。
- 観光受入環境整備・観光ネットワーク推進事業 67 百万円
取組内容 百舌鳥古墳群の世界文化遺産の国内推薦や本登録等により増加が予想される観光客に対応するため、観光に関する受入環境の整備に取り組む。

5 海外都市との交流、多文化共生のまちづくり

- ◎ ベトナム社会主義共和国の地方自治体との新たな提携 11 百万円
取組内容 ベトナム社会主義共和国の地方自治体と、経済分野や観光分野などにおいて、更なる交流拡大を図る。
- 在住外国人の生活支援 9 百万円
取組内容 外国人市民向けの避難訓練や災害時等の携帯用ガイドを作成し、防災意識の向上を図る。また、市内の連携体制を構築し、関係課との情報共有や意識啓発を行う。

6 総合ミュージアムへの挑戦・にぎわいと学びの交流拠点への挑戦

- ◎ 世界文化遺産登録に向けた博物館展示事業 18 百万円
取組内容 百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録に向けて、平成30年度から32年度にかけて、博物館で古墳やその時代をテーマとした特別展を開催し、更なる機運醸成と世界に向けた情報発信を行う。

7 スポーツタウン・堺の実現

- J-GREEN堺活用事業 21 百万円
取組内容 ラグビーワールドカップ2019日本大会及び2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のチームキャンプ地選定に向け、代表チームによる視察の受入を実施する。また、ワールドマスターズゲームズ2021関西において、J-GREEN堺で開催されるサッカー、フットサル競技の円滑な運営に向け、同大会堺市実行委員会及び専門部会における各分野の取組内容を検討する。

行財政改革の項目

- 1 歳入の確保について 効果額
 - J-GREEN堺の指定管理業務における納付金制度 34 百万円
取組内容 平成27年度から5年間の指定管理期間において、J-GREEN堺の指定管理者から指定管理業務の収支差額のうち総額1.5億円以上を本市へ納付し、歳入を確保する。
 - 堺市民芸術文化ホールにおける寄附募集 50 百万円
取組内容 現在建設中の堺市民芸術文化ホールの整備等に関し、個人・企業・団体等の幅広い方々からの寄附の募集を行う。
- 2 事業実施手法の見直しについて
 - ヒストリックカーの活用事業 3 百万円
取組内容 本市が所蔵するヒストリックカー・コレクションを民間企業に有償で長期貸し出しすることにより、歳入を確保するとともに事業費を削減する。